

島根県公共事業再評価委員会 質疑応答

| | |
|-----|--|
| 件名 | 令和6年度 第3回島根県公共事業再評価委員会 |
| 開催日 | 令和6年9月2日(月) 8:50~16:00(移動時間含む) |
| 場所 | 川本町~美郷町内、浜田市内、津和野町内 |
| 出席者 | ●委員 今井順一、上野和広、佐藤真理、常國文江、寺田哲志、 豊田知世、長廻英夫、堀田崇由、松浦俊彦、三輪淳子(欠席) ●県 審議地区① 土木部道路建設課 県央県土整備事務所 審議地区② 土木部港湾空港課 浜田港湾振興センター 審議地区③ 土木部砂防課 津和野土木事業所 審議地区④ 土木部道路建設課 津和野土木事業所 【事務局】 土木部技術管理課 |

質疑応答

◇審議地区① 9:30 ~ 10:00

社会資本整備総合交付金事業 (主)川本波多線 多田~港工区

1. 現地で配布資料により事業概要、進捗状況等を説明

(委員)

山切が多い改良計画に見えるが。

(道路建設課)

川側への拡幅は治水上困難なため、掘削残土は隣接工区の別府川本線の盛土材として流用を計画しています。

(委員)

移転(港地区:防災集団移転)は一時移転か？

(道路建設課)

本移転になります。なお、江の川の治水関連事業のため国の事業になります。

(委員)

何軒移転をするのか？

(道路建設課)

5 軒移転します。

(委員)

今回事業区間の川本波多線では移転があるか？

(道路建設課)

ありません。(別府川本線の事業による)

(委員)

港地区以外でも移転はあるか？

(道路建設課)

あります。

(委員)

現道の冠水区間は今後解消するのか？

(道路建設課)

現道の冠水区間は解消しません。対岸のバイパス整備を行い、江の川の増水時も対岸を通り道路が通行できるようにするものです。

(委員)

事業目的は生活道路の整備をするというものか？

(道路建設課)

本路線は美郷町と川本町をつなぐ生活道路であり、また、国道間をつなぐ広域的な幹線道路でもあります。それらを整備するのが事業目的となります。

(委員)

R3 年に冠水した区間はどこ？

(道路建設課)

説明資料上に青線を引いている区間です。

(委員)

H30 年と同等の雨が降れば、整備後も冠水が発生するか？

(道路建設課)

冠水は起こりません。

(委員)

江の川は昔から改良がされてきた？

(道路建設課)

これまでに国が堤防嵩上げなどを実施してきました。

(委員)

多田トンネル周辺は人が歩くか？

(道路建設課)

トンネルの先に家屋があり、歩行者を想定した幅広路肩を整備しています。

◇審議地区② 11:50～12:10

海岸侵食対策事業 三隅港海岸 湊浦地区

1. 現地で配布資料により事業概要、進捗状況等を説明

(委員)

前回の再評価委員会のとくと砂の堆積状況がほとんど変わっていない。砂が付かないということは養浜しても、盛った砂がすぐに流出するのではないかとといった指摘を前回は行っている。

三隅港の沖にできた防波堤により、ここの流速が早くなったことが原因として考えられる。また、潮位が上がると潜堤の波の減衰効果も計算が違ってくる。

景観配慮も必要ではあるが、沖合に水面上に出る消波ブロックを造らなければ、引き波により盛った砂が流出すると考えているが、そのへんをどのように考えているか？

(港湾空港課)

平成30年4月と令和5年7月の航空写真でみると、撮影時期の違いにより30cmの潮位差があり単純比較はできませんが、令和5年航空写真の方が潮位が高い割に、手前の海水浴場側は砂が付いており、奥側については、潮位差により沈んでいる部分はあるが、極端に侵食傾向にあるとは考えていません。

ただ、養浜を行う前に、このまま養浜を行って大丈夫かしっかりと検証を行い、追加の対策が必要であれば追加で行いたいと考えています。

(委員)

潜堤表面に敷いてるブロックの大体の大きさは？

(港湾空港課)

重さは4t、大きさは約2.5m×2.5m、厚さが約80cmです。

(委員)

海の構造物としては小さいと感じるが？

(港湾空港課)

消波ブロックは波を砕くもので大きいですが、被覆ブロックは表面を保護するためのもので波が沿っていきます。ブロック設置の考え方が違います。

(委員)

完成は何年か？

(港湾空港課)

資料3ページに記載のとおり令和11年度の完成を予定しています。

(委員)

養浜でどのくらい砂浜が回復するのか？

(港湾空港課)

30mを目標の砂浜幅として計画しています。

(委員)

先ほどの説明で海水浴場側は砂が溜まってきているとのことで、待っていても段々溜まっ

てくるかもしれないが、養浜は計画どおり行うのか？

(港湾空港課)

どこを養浜するのも今回の検証で決めたいと考えています。

◇審議地区③ 14:10～14:25

防災安全交付金事業 扇町地区

1. 現地で配布資料により事業概要、進捗状況等を説明

(委員)

保全対象が 58 戸と記載されていますが、全部住んでいますか？

(砂防課)

平成22年の事業採択時における保全対象家屋数を記載しています。これまでに空き家になったり解体された家もあります。さきほど歩いた場所も以前は家が建っていましたが、解体されており、工事の現場事務所や進入路として利用させてもらっています。

(委員)

急傾斜事業は地元負担金がありますか？保全対象家屋の人(受益者)も負担していますか？

(砂防課)

県は津和野町に対して市町村負担金として、扇町地区は 5%を徴取しています。津和野町は条例で個人負担の割合を定めていないので、各現場によって調整され、負担金を徴収しているものと思います。

(委員)

擁壁を施工する箇所は買収しますか？森林事業は買収していないと思いますが。

(砂防課)

買収しています。

(委員)

施工箇所の奥側は竹が生えており、水位が高いと思いますが、水など出ていないですか？

(津和野土木)

施工中に湧水は確認されていません。

(委員)

災害は起きていないですか？

(砂防課)

事業中は発生していません。

(委員)

急傾斜地とは勾配が何度からですか？

(砂防課)

30度以上が急傾斜地となります。

(委員)

立木が倒れても、この擁壁で守れますか？

(砂防課)

倒木があった場合は、擁壁を超えてくる可能性があります。急傾斜事業は土砂崩落や落石に対して対策行うものです。

(委員)

がけ崩れは大雨時を想定しているのですか？それとも日常的なものを想定しているのですか？ また、対応方針の資料には平成15年に転石があったと記載がありますが。

(砂防課)

大雨時を想定しています。直近では被害は出ていませんが、平成15年には転石があったと聞いています。

(委員)

石積がありますが、これはもともとあるものですか？

(津和野土木)

施工前から現地にあるもので、地元の方で施工された石積です。

(委員)

掘削した位置に資料標準断面図のような擁壁ができるのですか？

(砂防課)

そうです。

(委員)

翌年度以降の施工範囲もこの構造で整備するのですか？ほかの急傾斜事業の箇所では、斜面が家に近接しているところもあると思いますが。

(砂防課)

これから測量設計を行うので、現時点では構造は決まっていません。擁壁の計画でなく、法面对策(法枠)のみの対策となる可能性もあります。

(委員)

仮パイプが設置されていますが、排水は大丈夫ですか？

(砂防課)

直近で床掘を行ったところであり、仮設として設置しています。

(委員)

水路流末を既設水路へ接続すると思いますが、下流の住民から了解は得ていますか？

(津和野土木)

計画の段階で関係者へ説明し、了解を得ています。

◇審議地区④ 14:50 ~ 15:20

防災安全交付金事業 (一)匹見左鏡線 左鏡Ⅱ工区

1. 現地で配布資料により事業概要、進捗状況等を説明

(委員)

河川の付替えを行った理由は。

(道路建設課)

道路改良により、河川側に拡幅盛土を行うため、河川断面として不足する分を付け替えにより確保しています。

(委員)

道路のルート検討はしたのか。河川付替より、山を切った方が安価だと思うが。

(道路建設課)

ルートの比較検討は実施。河川付替区間は山が切り立っており、掘削および対策費用が掛かるため、安価な河川付替案を採用しています。

(委員)

河川付替によって生態系に影響は生じてないか。(鮎の生息など)

(道路建設課)

漁協などの意見を踏まえ工事を行っており、現時点では問題が生じているなどの意見は特に聞いていません。

(委員)

上横道地区が孤立する事象(災害)は？

(道路建設課)

主に土砂災害や落石による通行止めにより、集落が孤立する可能性があります。

(委員)

事前通行規制区間に指定されているが、実際に規制しているのか。また、道路改良が完了したら、通行規制区間は解除するのか。

(道路建設課)

道路利用者への影響などを考慮し、事前通行規制の実施にあたっては、現場状況を見て、総合的に判断しています。また、国道 187 号までは距離があるため、部分的な改良が完了しただけでは事前通行規制区間の解除はできないと考えています。

(委員)

迂回路はどの程度の道か。また沿線に商店などの施設はあるか。

(道路建設課)

幅員は4~5m程度あり、部分的に2車改良もされています。沿線に商店などはなく、集落が点々としています。上横道地区の生活基盤は病院等がある日原が中心となっており、迂回路を使用すると、1時間半程度所要時間が増加します。